

令和3年度 幼保連携型認定こども園めばえ自己評価結果表

教育・保育関係

- ・令和3年度の自己評価は11月と2月に実施したが今年度も実施が遅かったため、集計や自分たちの教育・保育の振り返りができない部分があったので、次年度はもっと早く実施するようにする。
- ・1回目よりも2回目の方ができている人が多かった。全体的には平均に近づいてきているが、個人の結果を見るとできている部分とできていない部分の差が見られた。できていないところを見直し、少しずつでもできるように改善していくことが必要だと思いました。
- ・教育・保育の内容や日誌の書き方等も、子ども主体の教育・保育へ少しずつ移行しており、進歩が見られるのでこれからもよりよい教育・保育を提供できるように努めていきたいと思う。
- ・コロナ禍で様々な行事を縮小しながら行ってきた。これからも感染予防に努めながら子どもたちが楽しめるよう工夫することが大切だと感じました。

衛生管理・給食関係

- ・衛生管理、記録、点検等はできていたので、引き続き続けていこうと思う。
- ・子どもたちが意欲的に食に対して興味、関心を持ち取り組めるように配慮していきたいと思う。
- ・保護者支援は以前はクッキングを実施していたが、現在はコロナ禍で全くできていない。コロナ禍でもできることを工夫して実践していきたいと思う。